

石岡市の 家計簿

市では、市民の皆さんから納めてもらった税金や、国からの補助金などが、どのくらい入り、どのように使われているかという、いわば市の家計簿ともいべき財政事情書を年 2 回（2 月・8 月）公表しています。

今回は、平成 25 年 12 月 31 日現在の財政状況をお知らせします。

収入

(単位：万円)

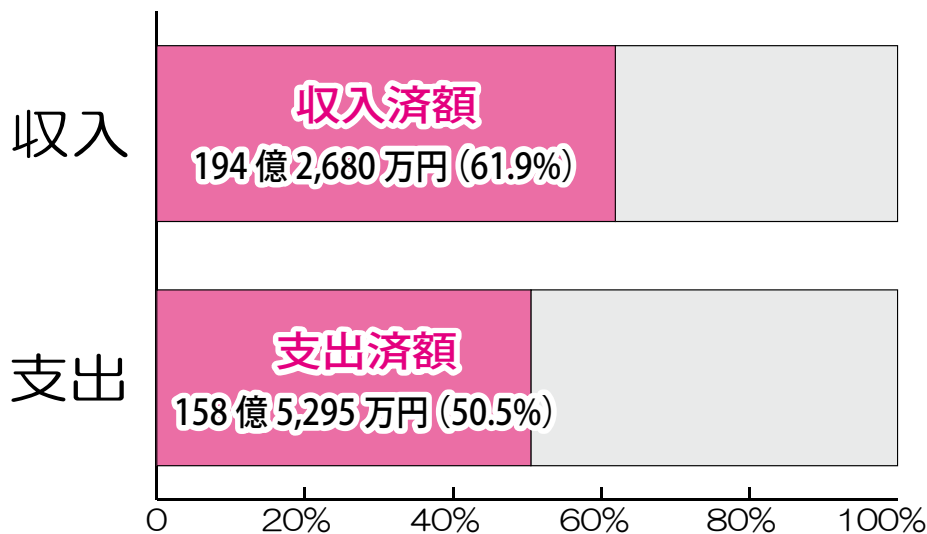
	12 月末 予算現額	4 月～12 月 収入済額	※ 予算に対 する割合	説 明
市税	96 億 6,663	75 億 6,258	78.2%	市民税や固定資産税など、市民の皆さんから市に納めてもらった税
地方譲与税	4 億 1,170	2 億 8,533	69.3%	国が徴収した国税のうち、一定の基準に基づき市に配分される収入
地方消費税交付金	6 億 9,010	4 億 9,953	72.4%	地方消費税のうち、基準に基づき市に交付される収入
地方交付税	57 億 6,000	56 億 475	97.3%	市が一定の行政サービスを提供できるよう、国から交付される収入
分担金・負担金	3 億 8,771	2 億 3,941	61.7%	事業実施に伴う受益者からの分担金や負担金などの収入
使用料・手数料	2 億 6,020	1 億 8,699	71.9%	市の施設などを使用した場合の使用料や各種証明等の手数料などの収入
国庫支出金	48 億 910	26 億 1,083	54.3%	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などの収入
県支出金	18 億 1,992	3 億 2,244	17.7%	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金などの収入
諸収入	6 億 7,647	3 億 5,490	52.5%	市預金利子や貸付金元利収入、雑入などの収入
市債	44 億 8,470	0	0.0%	公共施設の整備などに充てるための借入金
その他	24 億 2,890	17 億 6,004	72.5%	ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金など
合計	313 億 9,543	194 億 2,680	61.9%	

※【予算に対する割合について】

国・県支出金などは、定期的に収入されるものもありますが、多くは事業完了後の収入となるため、現時点での収入割合は低くなっています。市債については、事業完了後に借り入れるため、現時点では未収入となっています。

一般会計の執行状況

予算現額 313億9,543万円



※収入が支出を上回っている状況のため、年度内の資金不足を補う一時借入金については、現在のところ借入れを行っていません。

平成25年度一般会計の当初予算額は286億5000万円でしたが、前年度からの繰越額19億9548万円、修正予算額7億4995万円を加えて、12月末の予算現額は313億9543万円となっています。12月末までの収入済額は194億2680万円（予算額に対する収入割合は61・9%）、支出済額は158億5295万円（予算に対する支出割合は50・5%）です。

平成25年度
一般会計予算
収入と支出の状況

支出

(単位：万円)

	12月末 予算現額	4月～12月 支出済額	※ 予算対 する割合	説明
議会費	2億9,008	2億3,414	80.7%	市議会議員の報酬や議会運営にかかる経費
総務費	24億7,900	16億9,023	68.2%	市役所の庁舎管理や市税の賦課徴収、選挙などにかかる経費
民生費	96億7,336	54億4,320	56.3%	福祉（障がい者、高齢者、児童など）事業や生活保護などにかかる経費
衛生費	25億8,072	16億2,033	62.8%	医療や環境対策、ごみ処理などにかかる経費
農林水産業費	11億7,199	5億1,269	43.7%	農林水産業の振興や農道、林道の整備などにかかる経費
商工費	6億5,355	4億5,506	69.6%	商工業の振興や観光施設の管理運営などにかかる経費
土木費	60億5,855	16億2,452	26.8%	道路や公園、市営住宅の建設や維持管理などにかかる経費
消防費	19億2,271	10億2,849	53.5%	消防、防災や救急活動、消防団などにかかる経費
教育費	33億1,793	18億5,046	55.8%	小中学校や幼稚園、公民館、図書館、文化振興などにかかる経費
公債費	31億2,574	13億3,554	42.7%	市債（借入金）の返済にかかる経費
その他	1億2,180	5,829	47.9%	労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費
合計	313億9,543	158億5,295	50.5%	

※【予算に対する割合について】

土木費などは、工事などの契約をすでにしていても、支払いは事業完了後になるため、支出済額としては低い状況となっています。また、民生費、農林水産業費、土木費など特別会計への繰出金が含まれている費目についても、特別会計の収支状況を勘案し年度末に繰出金を支出するため、現時点では支出の割合が低くなっています。

平成25年度 **特別会計予算** 収入と支出の状況

特別会計は、使用料や保険料など特定の収入で、特定の事業を行う場合などに設ける会計です。石岡市には現在、水道事業を含め10の特別会計があります。

特別会計全体の当初予算額（水道事業会計を除いた額）は198億4002万円でしたが、前年度からの繰越額6336万円、補正予算額3億7153万円を加えて、12月末予算現額は202億7491万円となっています。12月末までの収入済額は102億9571万円（予算に対する収入割合は50.8%）、支出済額は124億2545万円（予算に対する支出割合は61.3%）です。

※水道事業については、使用料により運営される企業会計になっています。

市税負担の状況

市民1人当たり	1世帯当たり
122,566円	321,183円
95,888円	251,274円

上段：予算現額（12月末現在の予算額）

下段：収入済額（12月末までに収入された額）

人口 78,869人
世帯数 30,097世帯
（平成25年12月31日現在）



特別会計

（単位：万円）

	12月末 予算現額	4月～12月 収入済額	予算に 対する割合	4月～12月 支出済額	予算に 対する割合
国民健康保険	94億 1,820	53億 9,937	57.3%	59億 6,640	63.3%
簡易水道事業	3億 8,115	2,119	5.6%	2億 1,321	55.9%
下水道事業	26億 2,867	7億 2,660	27.6%	13億 9,933	53.2%
駐車場	2,139	1,660	77.6%	291	13.6%
農業集落排水事業	4億 5,681	1億 7,484	38.3%	2億 9,495	64.6%
霊園事業	1,798	1,761	97.9%	477	26.5%
介護保険	63億 7,445	34億 3,083	53.8%	40億 425	62.8%
介護サービス事業	2億 8,515	1億 4,626	51.3%	2億 231	70.9%
後期高齢者医療	6億 9,111	3億 6,241	52.4%	3億 3,732	48.8%
合計	202億 7,491	102億 9,571	50.8%	124億 2,545	61.3%

※授産所会計は廃止になりました。

※一般会計からの繰り入れや、市債の借り入れなどの収入については、年度末に収入されるため、現時点では支出が収入を上回っています。しかし、一般会計を含めた全会計では収入が支出を上回っているため、一時借り入れを行っていません。

水道事業

（単位：万円）

	12月末 予算現額	12月末 収入済額・支出済額	予算に 対する割合
収益的収入および支出	収入	5億 2,487	72.3%
	支出	5億 874	40.8%
資本的収入および支出	収入	8,703	0.9%
	支出	3億 2,897	42.3%

※資本的収入については、年度末に一般会計からの繰り入れを行うため、現時点では収入済額が低くなっています。



財産

(12月31日現在) 市が所有している資産

土地	204万 5,781.48 平方メートル
建物	28万 644.13 平方メートル
基金	104億 4,487 万円
有価証券・ 出資金など	3億 8,846 万円



石岡運動公園に設置した遊具

◆財産とは

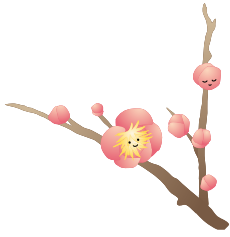
財産とは、家計にたとえると、貯金や持ち家のことをいいます。

市が所有している土地・建物の主なものとしては、市役所庁舎・小中学校・公民館などの施設やその敷地などです。

基金は、将来のために蓄えておく預貯金のこと

で、必要に応じて取り崩して利用しています。主なものとして財政調

整基金(約23億円)や減債基金(約10億円)、駅周辺整備基金(約13億円)、庁舎整備基金(約15億円)などがあります。



市債

(12月31日現在) 市が借りているお金

会計名	市債額
一般	266億 8,833 万円
簡易水道事業	1億 4,230 万円
下水道事業	175億 5,313 万円
農業集落排水事業	28億 2,923 万円
介護保険事業	1,770 万円
介護サービス事業	1,100 万円
水道事業	19億 2,703 万円
合計	491億 6,872 万円

◆市債とは

市債とは、家計にたとえると、住宅ローンなどの長期借入金と同じことをいいます。

主に道路の整備や学校の建設など大型施設を建設・整備するときにご利用します。これらの資産は、建設費用は大きくなりますが、数十年にわたり世代を超えて長く市民に利用されます。そこで、費用についても建設時の市民だけに負担していただくのではなく、資産を使う次の世代にも公平に負担していただくという意味で借り入れし、長期間にわたって返済していきます。

平成25年12月31日現在の市債残高は約492億円で、昨年12月末より1億円ほど増えています。



本年1月に完成した北小学校の新校舎

■問い合わせ

財政課

☎ 43・1111

(内線 1354)